

## ぴーすあけぼの ミニギャラリー開催



南砺市出身の岡田繁憲氏の絵画をお借りし、ぴーすあけぼのにてミニギャラリーを開催しました。6月17日にはご本人にお越しいただき、岡田氏による作品の説明等をしていただきました。



## ◆看板手作りしました

エルハート城端の作業所裏に貸農園があります。その看板を手作りしとても素敵に仕上がりました。是非お越しください。



## ◆ワクチン接種



各自治体や関係機関のご協力をいただき、事業所内においてワクチン接種を実施していただきました。

## ◆今年も開催します！ すまいる相談会 & 「親なき後」連続講座

来る10月13日、27日、11月10日に、ぴーすあけぼの大会議室にてすまいる相談会ならびに親なき後連続講座を開催いたします。専門家が無料で相談をお受けします。お気軽にご相談下さい。

## ◆自動販売機 是非ご利用下さい！



昨今、いたるところ自動販売機を設置したところがあります。休憩時間等に利用者が楽しみに買っている姿をみかけます。この自動販売機の売り上げの一部は利用者の工賃になっています。ぜひご利用下さい。

設置場所  
(小矢部市) あけぼの第二、あけぼの第一  
石動駅待合室内  
(南砺市) フレンドハウス福光、ホームたてのがはら

## ◆福光美術館に鑑賞へ

福光美術館において開催された「アートって何なん? —やまなみ工房からの返信—」に各所から出かけました。迫力ある作品に驚きも多く、皆の創作意欲が刺激されました。



## ◆編集後記

先日、北日本新聞に有森裕子さんのこんな言葉が掲載されているのを目にしました。「固定概念こそ障害」という言葉です。つつい利用者さんを自分の先入観だけでやってもらっていないことがあるかと反省しました。この言葉を常に留め置き、利用者さんの可能性を信じ、成長させてあげられたらいいなと思いました。(広報委員 M. N)



# 広報



# となみ野

通誌  
第25号  
令和3年8月  
発行

社会福祉法人手をつなぐとなみ野 〒932-0833 小矢部市綾子 5598 番地 TEL (0766) 68-3822 FAX (0766) 73-2031  
e-mail: tonamino@bz03.plala.or.jp http://www.tonamino.or.jp/



残暑お見舞い申し上げます。日頃より当法人の事業運営にご理解ご支援を賜り誠にありがとうございます。

未だ収束の兆しが見えてこない新型コロナウイルス感染症ですが、関係各機関のご配慮により利用者・職員のワクチン接種が進み安堵しているところでございます。しかしながら変異株等の新たなウイルス蔓延の不安もあり、まだまだ予断を許さない状況であります。当法人といたしましては引き続き感染予防に万全の対策を講じていく所存です。

さて、この4月、小矢部市綾子地内、当法人本部隣接地に新たな共生型事業所として、高齢者のデイサービス事業所及び知的障害者の生活介護事業所とグループホームを一体的に運営する「共生型デイサービス事業所ぴーすあけぼの」を開設いたしました。

当法人は、平成15年、法人設立以来「共に生き 共に働き 共に暮らす」を基本理念とし、障害を持つ人も高齢の方も共に生まれ育った住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らせる社会、誰もかけがいのない一人として生まれてきてよかったと思える社会の実現に向け取り組んで参りました。

老障介護の実情、障害者の65歳問題等厳しい現実 ▶

の中で「だれ一人取り残されない支援」が求められる中、高齢者と障害者がふれあい、いたわりあい、支えながら過ごす場所として、また、お一人お一人、あるがままを受け止め、安心安全にそして心穏やかに過ごしていただけますよう「笑顔でぴーす自分色の花を咲かせよう」をモットーにご満足いただけるサービスをめざし努めて参ります。

関係各機関のご支援はもとより、地域の皆様に愛され、気軽に立ち寄っていただける場所として、地域の活動や趣味の作品展などに是非ご利用いただきたいと思っています。

例年、この時期になると地元の皆様と共に企画運営してきた「あけぼの&めるへん夏まつり」が思い出されますが、残念ながら今年もまた開催できません。来年こそ新たな事業所ぴーすあけぼの・深明会ごみ事業所も加わり盛大に開催できますことを願ってやみません。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束しますことを祈りつつ、皆さまのご健勝を心より祈念申し上げます。

社会福祉法人 手をつなぐとなみ野  
理事長 尾崎 順子



# 就労継続支援

## ステップアップの取組

### ●タオルたたみ作業

あけぼの第一では、折たたむ機械を導入させていただき、まっすぐにタオルを入れると、きれいに折りたんで仕上がります。

フレンド  
ハウス福光



はじめはタオルの裏表が分かりづらく、正確にそろえることが大変でしたが、今ではきちんと確認でき、きれいに伸ばして重ねることができるようになりました。

あけぼの  
第一



手もはさむかと思っ  
て小布あつたけど  
なれたら  
大丈夫です。

洗いたてのタオルをたたみ、枚数をそろえてしっかり束ねます。搬出は全員で。業者さんへお届けしていきます。

あけぼの  
第二

### 見学へ！

### ●作業の見学・体験

4月にオープンしたびーすあけぼの、あけぼの第二の仕事の様子などを見学・体験に行きました。

自分たちと違う仕事に熱心に取り組む様子を見たり、実際にその仕事を体験させてもらいました。いろいろな仕事があることを知り、自分たちの仕事に誇りをもって取り組むきっかけになりました。

メイプル  
福野



### ●手袋加工作業

作業を間違いなくきれいにするために、さまざまな工夫をしています。

手袋を袋に入れる時には、指先が曲がらないよう台紙で手袋をはさみます。また、袋のテープ止めの時には折り曲げる位置に線を引いてわかりやすくしています。

庄川



### ●段ボール加工作業

メイプル  
福野



多く作れるように、元張っています。



以前からお世話になっているエーカン社様での段ボール加工作業に、利用者が交替で行っています。大きな段ボールに6枚の厚紙をずれのないように貼り付けます。エーカン社様の工夫により、個人専用の作業場が用意され利用者がより責任感や使命感を感じ、向上心をもって作業に取り組むことができます。

### ●部品加工作業

油田



福祉作業所油田では、新しい仕事として、ねじや小さな部品を決められた数ごとに小袋に入れる作業を行っています。手先を使う少し難しい仕事ですが、意欲的に取り組んでいます。

### ●マスク製作

エルハート  
城端

マスク作りにチャレンジしています。型紙に合わせて生地のカット、アイロンがけ、ミシンがけ、仕上げのラッピング、それぞれ利用者が得意な作業を担当し、仕上げていきます。



# 生活支援

## 快適に自立した生活を送るために

### ●グループホームでの洗濯・掃除



びーす  
あけぼの



4月から開所したグループホームびーすあけぼのでは、掃除、洗濯など自分たちで行っています。わからない時には世話人や職員に教えてもらい、自立にむけて頑張っています。

### ●ビックリ！ 10段ソフトクリーム

暑い夏！10段ソフトを食べて乗り切るぞ！と、意気込んで、みんなでたべに行きました。10段もあるソフト、二人でシェアしてすることができ、美味しくいただきました。でも、一人で10段を食べきった方もいましたよ。



庄川

### ●おはぎ作り

里芋でおはぎをつくりました。炊いた米をすりこぎでつぶしたり、あんこをまぶしたり。自分の顔くらいの大きいおはぎが出来上がりました。みんなで美味しくいただきました。

油田



### ●食後の歯磨き

サポート  
びらす



昼食後の歯磨きの様子です。鏡に向かって「1、2」ゴシゴシ汚れがとれたかな？最後に職員が仕上げ磨きを行っています。

### ●七夕まつり

七夕に向けて、七夕飾りを用意しました。短冊に願いを込め...やっぱ健康第一でしょうか。

らぶ  
あけぼの



サポート  
びらす

### ●手作り夏まつり

利用者お手製の魚と釣り竿を使って、皆で魚釣りを楽しみました。プチ夏まつりです！水ヨーヨーも、スーパーボールも、ビニールボールの大きなスイカ割りも。いろんな工夫をして季節を満喫しています。



あけぼの  
第一

### ●すごろく遊び

らぶ  
あけぼの

らぶあけぼのとびーすあけぼのの利用者が集い、すごろく遊びをしました。大きな手作りサイコロを転がし進む数を確認し、体を動かしながら楽しみました。



びーす  
あけぼの